

EW-1

Buddycom_Setup_Guide_iOS

v1.0.3

株式会社サイエンスアーツ

※日々バージョンアップを行っているため、本ユーザーガイド記載のアプリ画面と実際のアプリ画面が異なる場合があります。

Wi-Fi テザリングの設定

1. Wi-Fi テザリングの設定

iOS 端末の設定でインターネットの共有をONにして端末のアクセスポイントを検出できるようにします。
端末の設定画面 > インターネット共有 > ほかの人の接続を許可をオンにする



EW-1はWi-Fiテザリングでスマートフォンと連携します。
スマートフォンをアクセスポイントとして設定し、モバイル接続を行うことでEW-1連携が可能です。



※インターネット共有中はWi-Fiを使用しているインターネット通信はできません。モバイルデータ通信が可能なSIMをご利用ください。
※Wi-Fiテザリングを行うとスマートフォンの消費電力が大きくなります。

● アプリケーションのダウンロード

2. アプリケーションのダウンロード

EW-1と連携するiOS端末に下記のアプリをインストールします。

•Buddycomアプリ

<https://apps.apple.com/jp/app/buddycom/id1263830404>

*ログインIDはご利用の物をお使い下さい。

インストールが完了したら次はEW-1のセットアップを行います。

【注意事項】

Buddycomアプリ バージョン2.0.8以降でご利用できます。

外部カメラ連携にて撮影をしたライブキャストの送受信には、A8チップ以降を搭載したiPhone / iPadが必要です。

iPhone: iPhone6以降

iPad: <https://www.apple.com/jp/ipad/compare/> の「すべてのモデルを見る」でご利用の機種を搭載チップをご確認ください。

※ Buddycomアプリ バージョン2.0.8 では、A7以前の端末で外部カメラにて撮影を行ったライブキャストの映像を「LIVE」画面にて表示した場合にBuddycomアプリが終了します。撮影終了後に「CHAT」画面の履歴から映像を確認することができます。

3. 接続方法の選択

サイドカバーを開き、USB/Wi-Fi切り替えスイッチをWi-Fiに切り替えます。

4. EW-1のサイトから EW-1 アプリケーションソフトのインストール

下記のURLにアクセスしてEW-1 アプリケーションソフト(※Windows専用)をwindowsデバイスにインストールします。

<https://www.elmo.co.jp/support/download/driver/> (※ページ下部にあります)



The screenshot shows the ELMO website's support page. The header includes the ELMO logo with the tagline 'CONNECTING MINDS' and navigation links for '学校教育向け', '企業向け', '製品情報', 'サポート・ダウンロード', 'イベント・セミナー', and '会社情報'. A blue button for '導入・お問い合わせ' is in the top right. The main content area features a section titled 'クラウド対応ウェアラブルカメラ' with a sub-section for 'EW-1'. Underneath, there is a heading for 'アプリケーションソフト(※Windows専用)'. A red box highlights a software download card with the following details: 'ソフトウェア', 'アプリケーションソフト', '対応OS: Windows', 'バージョン:01.03.004', and 'msi (24.6MB)'.

5. EW-1の設定

EW-1 アプリケーションソフトをインストールしたwindowsデバイスにEW-1を接続します。

「EW-1 Kitting Tool」を起動し、設定画面にてEW-1のファームウェアのバージョンが2.0.1以上であることを確認します。

※ファームウェアのアップデート方法は下記メーカーページの取扱説明書をご確認ください。

<https://www.elmo.co.jp/support/download/firmware/>

6. EW-1 Kitting Toolの設定

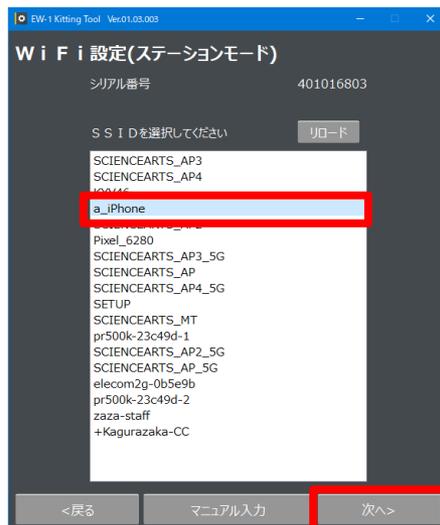
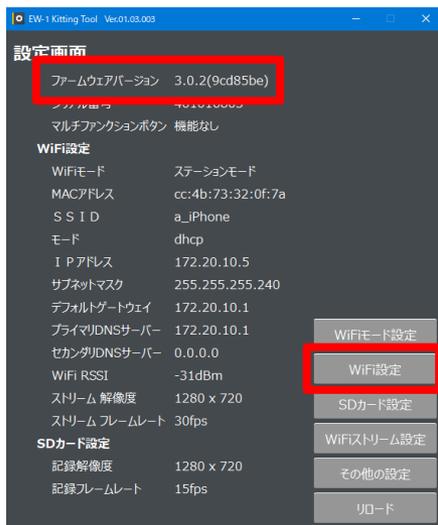
「WiFi設定」をタップします。

接続を行うiOS端末のアクセスポイントを選択し「次へ」をタップします。

端末側で設定したアクセスポイントのパスワードを入力して「次へ」をタップします。

「DHCP」を選択して「次へ」をタップします。

→ (次ページへ続く)

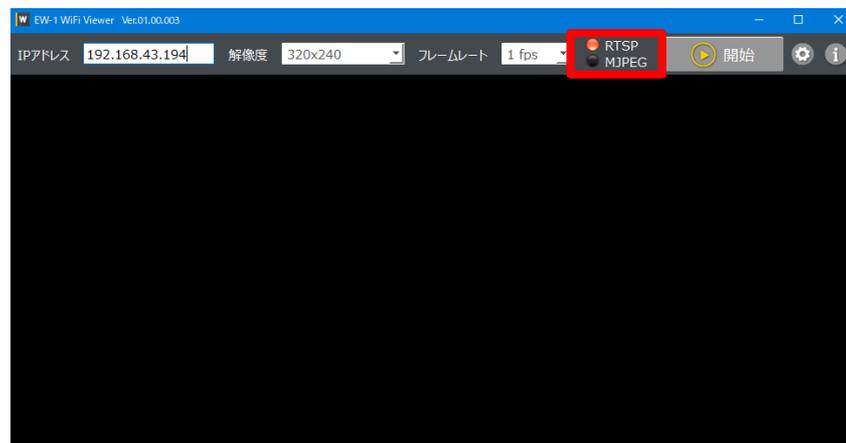


(続) 6. EW-1 Kitting Toolの設定

設定項目を以下の設定値に合わせ、「次へ」をタップします。

- ・ストリーム解像度 1280×720
- ・ストリームフレームレート 30fps
- ・RTSP (ストリーム種別が表示されない場合は、EW-1の設定が完了後にEW-1 wifi viewerを起動し、「開始」の左横の設定項目が「RTSP」になっていることをご確認ください。)

設定画面で「SSID」に接続を行うiOS端末が記載されていればEW-1の設定は完了です。



※IPアドレスが表示されない場合は、リロードをタップするか、再度設定をお試しください。

7. Buddycom の設定

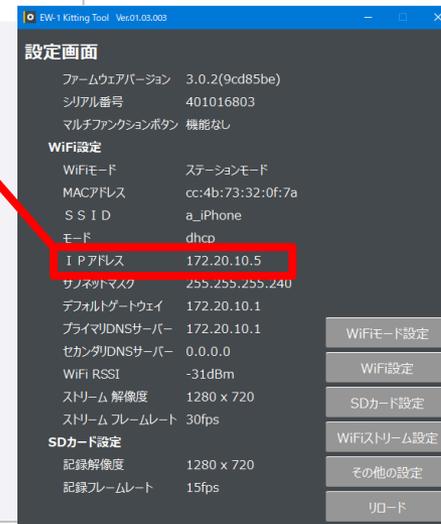
Buddycomアプリを起動します。

Buddycomアプリの設定 (歯車マーク) をタップし設定画面の「ライブキャスト」をタップします。

「外部カメラを利用する」をオンにします。(スイッチが青の状態がオンです。)

外部カメラのIPアドレスが「EW-1 Kitting Tool」で設定したものと同一か確認します。

異なる場合は自動を押すか数字を手入力で打ち込んでください。



8. Buddycomアプリを起動してください。

「LIVE」のタブを選択しLIVE画面を開きます。

「LIVE」ボタンをタップすると映像の配信が開始されます。

EW-1で撮影している映像が画面に映れば連携成功です。



【撮影時の注意点】

EW-1にて撮影した映像は90度時計回りに回転された状態で表示されます。



連携後、EW-1をバッテリーに接続し持ち歩く際は、ステーションモードの接続が完了するまでお待ちください。
(EW-1のインジケータが緑色に点滅から、緑色に点灯に切り替われば接続完了です)
接続完了後は、LIVEのタブを選択してLIVEボタンを押せばEW-1で撮影している映像が画面に映ります。

● EW-1の再接続について

1 iOS端末とのテザリングが切断された場合は、以下の手順で再接続をします。

- 1.iPhoneの設定から、「インターネット共有」画面を開きます。※自動で接続されない場合は、「他の人の接続を許可」を一度無効にしてから再度有効にします。
- 2.Buddycomの設定から「ライブキャスト」を開き、「外部カメラのIPアドレス」の「自動」を押して再接続は完了です。

2 EW-1との連携が切断される

iOSの仕様上、インターネット共有中に子機(EW-1)との接続が切れた場合、テザリングが終了されることがあります。

以下の場合に、iOSのテザリングが終了されることを確認しています。

- EW-1の電源をオフにする
- EW-1とiOS端末の距離が物理的に離れるなどして接続が途切れる

EW-1との連携が途切れた場合は、「iOS端末とのテザリングが切断された場合は、以下の手順で再接続をします。」をご参照ください。

● 外部カメラの連携ができないときは

1 EW-1設定後、BuddycomアプリのLIVEボタンを押しても、EW-1カメラの映像が映りません。

1. Buddycom アプリのライブキャストの外部カメラ利用の設定が完了していることを確認します。
2. スマートフォンのインターネット共有がオンになっていることを確認します。
3. EW-1の設定をやり直します。

2 EW-1の設定ができません。

1. EW-1側面のカバーを開き、接続方法のスイッチがWiFiになっていること確認します。
2. EW-1のUSBケーブルを再度接続し、EW-1 Kitting Toolの設定をやり直します。

上記を試しても、EW-1の設定ができない場合は、EW-1のサイトの取扱説明書をご参照ください。

<https://www.elmo.co.jp/products/security/ew-1>